

令和6年度 学校自己・関係者評価システムシート（私立栄東中学校）

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、豊かな人間形成と確かな学力を育成する。また、生徒一人ひとりの充実した学校生活と進路希望実現を目指し、生徒、保護者の期待に応える進路指導の在り方を実践する。
--------	---

重点目標	1. 平素の授業を大切にして意欲的に学習に取り組む姿勢を育むとともに、学力の向上および将来の進路希望を実現させるための進路プログラムの充実を図る。 2. 横断的な学習を通して、問題発見力や課題解決力、論理的思考力を培う。 3. 部活動や学校行事等を通して、個性を尊重し合う心と、さまざまな問題を深く捉えていく態度を育てる。 4. 本校の教育活動を生徒、保護者および、受験志願者、地域住民に対し、幅広く広報し、情報提供を行う。 *重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。 *番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。
------	--

達成度	A	ほぼ達成（8割以上）
	B	概ね達成（6割以上）
	C	変化の兆し（4割以上）
	D	不十分（4割未満）

学校関係者	8名
-------	----

学校自己評価					年度目標		年度評価	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	
1	・基礎学力を重視した教育を徹底し、言語能力や論理的思考力を養う。 ・各教員が自己の専門知識を磨き、生徒たちの自発的・協働的な学びの姿勢の促進に努める。 ・教科横断的授業を展開し、多角的な視野を育む。 ・ICT教育の充実を図る。 ・将来の職業までも見据えた進路指導を展開する。	・基礎学力の定着と実践力の向上 ・学習指導計画に基づく教科指導 ・教員の資質向上、主体的、協働的な学習意欲の高揚 ・教科・科目横断的な授業展開 ・ICT教育への対応 ・的確な進路指導	・学習指導要領及びスクールミッション、スクールポリシーの理解と実践・授業のさらなる充実 ・主体的、協働的な学習意欲の向上 ・教員の教科指導力向上 ・学年会の実施 ・進路指導会議の充実 ・進路学習プログラム、進路ガイダンスの実施 ・二者、三者面談の実施	・学習指導の工夫、改善により、生徒の学習意欲を高め基礎学力の定着や実践力が向上したか。 ・組織的な進路指導を機能させ、生徒が将来像を描く機会を提供できたか。 ・1人1台端末の利を生かし、個別最適化された学びの実践ができたか。 ・生徒、保護者、社会のニーズを細やかに捉え、教育活動に還元できたか。 ・教員の教科指導力向上が図られたか。	・学力の定着と学習習慣の向上に、一定の成果が見られる。 ・学習意欲を高める支援体制の整備を進めている。 ・ICTの活用が広がり、主体的な学びが促進されている。 ・教員の専門性を生かした授業づくりや、研修体制の充実を図っている。	B	・ICT活用の質を高めるため、リテラシー向上と指導体制の整備を進める。 ・組織的な指導力向上に向けて、教員間の情報共有をいっそう促進する。 ・個別最適な学びと、教科横断的・中高連携的な視点による支援体制を強化する。	
2	・アクティブ・ラーニングや探究活動を通して問題発見力・課題解決力を養成し、グループ討議、発表等を実施する。 ・生徒の主体的な学びを引き出し、またさらなる高揚を図る。 ・校外学習や修学旅行、語学研修を通して、国際理解教育を推進する。 ・情報活用能力（情報モラルを含む）の育成に努めている。	・各種プログラムの成果 ・生徒の意欲的な取り組み状況と成果 ・校外学習や修学旅行の事前研究や事後の発表等の取り組み状況	・問題や課題の解決に至るプロセスを思考させる ・探究活動の充実 ・生徒の豊かな発想を引き出すための助言指導 ・校外学習や修学旅行の事前研究や事後の発表等の計画の充実	・魅力あるプログラムとなっていたか。 ・生徒が主体的かつ意欲的に取り組んだか。 ・校外学習や修学旅行のレポート内容が充実したものであったか。 ・ICTを活用した協働的な学びを実践できたか。 ・スクールミッション、スクールポリシーに沿った内容となっていたか。	・各学年での取り組みを通じて、生徒の主体性や表現力の向上が見られる。 ・体験を重視した学びの機会が広がり、学習への主体的な姿勢が育まれている。 ・学習環境の整備が進み、対話的で深い学びへの広がりが期待される。	A	・生徒の発達に応じた一貫性のある支援体制を整え、成長実感や自己肯定感の向上を図る。 ・負担の偏りを避けるため、探究活動の全校的な方針づくりを進める。 ・情報共有と連携を強化し、学年間や外部との協働による取組の質向上を目指す。	
3	・学校生活を通して、豊かな人間形成を図り、心身の健全な育成に努めている。 ・公共の場でのマナーや他者への思いやりや気遣いの心が持てるように継続的指導を徹底させる。 ・給食を通して、食に対する正しい知識と食への理解の育成に努めている。 ・挨拶を徹底させる。	・学校行事への取り組み状況 ・部活動参加状況 ・公共マナーの状況 ・道徳教育の充実 ・給食指導の充実 ・挨拶の充実	・文化祭、体育祭等の学校行事の充実 ・部活動への参加奨励 ・生徒集会等における公共マナーの指導や講話による啓発 ・「考える道徳」の実践 ・食育指導の充実による偏食の改善、食に対する意識づけ ・学校内での挨拶の実践	・学校行事に積極的かつ意欲的に取り組めたか。 ・マナーを身につけ節度ある行動がとれたか。 ・多様な価値観があることを理解し、道徳的価値について考えることができたか。 ・給食を通して正しい食習慣が身についたか。 ・積極的に挨拶ができたか。	・文化祭・体育祭等の学校行事や部活動に積極的に参加し、相互に尊重し協力する生徒が多く見られた。 ・募金活動に多くの生徒が協力するなど、共助精神が育まれている。 ・登下校マナー、校内左側通行などについて現状と課題を伝え意識するようにしたこと状況の改善が見られた。	B	・公共・校内のマナーや給食の指導を通じてこまやかに指導していく。 ・全教員が課題意識をもち、学校全体として統一的な指導を目指す。 ・地域、社会と関わることで学校内外に生徒の意識が向くよう取り組み、総合的なモラルとマナーの向上に努める。	
4	・HPや説明会を通じて、本校の教育活動や生徒の活躍等の外部発信を行っている。 ・海外帰国生入試を取り入れるなど、生徒募集地域を広げて受験志願者数の増加に努めている。 ・保護者に対しては、Classiを通して情報の提供をしている。	・HPやLINEの配信頻度、内容の充実度 ・入試説明会等募集広報活動の推進、動員状況 ・受験志願者数 ・Classiの活用状況	・学校情報の提供と内容の一層の充実 ・学校説明会等の積極的な募集広報活動の推進	・本校の教育活動や生徒の活躍等が内外に十分周知、理解されたか。 ・説明会等の募集行事への動員が図られ、高い評価が得られたか。 ・志願者数を高水準で維持できているか。 ・HPによる効果的な情報発信がなされたか。 ・Classiの利用状況の増加がみられたか。	・LINEの配信やHPの更新などもこまめに発信し、部活動やALの紹介において、顕著なものを中心に学校の情報発信がよくできており、広報活動が充実していた。 ・classiを活用することにより紙ベースでの配布物の量がかなり減り、アンケートや同意書の管理のしやすさが飛躍的に向上した。	A	・HPなどのおおよそコンテンツの基盤は出来上がっているもので、次年度は、より生徒の普段の様子がリアルに伝えられるような動画コンテンツなどを増やし、より受験生が栄東に入学した後のポジティブなイメージを抱けるよう、充実させていく。 ・生徒、保護者がClassiをより活用できるよう、情報の提供を増やしていく。	

学校関係者評価
書面での回答
学校関係者からの意見・要望・評価
・繰り返し学習や確認テストを通じて、基礎学力の定着と学習意欲の向上を図り、学習習慣が着実に育まれている。 ・ICTの積極的な導入によって柔軟な学習環境が実現し、生徒の自律的な学びと意識向上が促進されている。 ・将来を見据えた進路指導や動機づけを通して、生徒の視野を広げ、職業意識や自己の将来像への関心を高めている。
・アクティブラーニングを通して生徒の主体性や思考力を高める取り組みが多様に行われ、能動的に学ぶ姿勢が育まれている。 ・異文化体験や語学活用の機会を通じて国際理解が深まり、生徒の語学学習への意欲も高まっている。 ・多様化する社会に対応できるよう、生徒の情報活用能力をさらに育成することを期待したい。